

6. 競争的研究資金

○看護学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大石和代・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 産褥早期の乳房硬結の発生とその要因
大石和代・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 社会的不利条件下の女性と子どものヘルスリテラシー向上のための地域エフィカシー要件
大石和代・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 母性愛を育む看護介入法を選探求するー脳科学的基盤の解明からー
大石和代・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 長期的葉酸摂取の把握を通じたダウン症候群リスク低減に向けた分子疫学研究
大石和代・教授	特定非営利活動法人 HANDS	代表	受託研究 国際協力機構「大洋州地域地域保健看護師のための「現場ニーズに基づく現任研修」強化プロジェクト (第1年次)」
大西真由美・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 社会的不利条件下の助成と子供のヘルスリテラシー向上のための地域エフィカシー要件
大西真由美・教授	特定非営利活動法人 HANDS	代表	国際協力機構「ホンジュラス国オランチョ県思春期リプロダクティブ・ヘルス強化プロジェクト (第3年次)」
大西真由美・教授	イデオリンク株式会社	分担	国際協力機構インドネシア共和国円借款事業 インドネシア大学整備事業：医学部付属病院整備と教育拡充のための技術支援
大西真由美・教授	特定非営利活動法人 HANDS	代表	国際協力機構「大洋州地域 地域保健看護師のための現場ニーズに基づく現任研修強化プロジェクト (第1年次)」
田川 泰・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 水素発生源として水素貯蔵合金を使用したピンポイント癌治療法の開発
田代隆良・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 宿主自然免疫の解析による新しい深在性真菌症診断法の開発
中島久良・教授	厚生労働省	分担	子宮頸癌及び体癌における後腹膜開放術の術後下肢リンパ浮腫改善に関する検討
中島久良・教授	(財)放射線影響研究所	分担	原爆被爆者における腫瘍発生の研究
荒木美幸・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 母性愛を育む看護介入法を探求するー脳科学的基盤の解明からー
楠葉洋子・准教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 看護師を対象とした在宅美ケアに関する効果的・効率的研修プログラムの開発
中尾理恵子・准教授	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 介護予防に関連する自主活動グループと地域づくり

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大町いづみ・講師	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 看護師を対象とした在宅看取りケアに関する効果的・効率的な教育研修プログラムの開発
大町いづみ・講師	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 連想法調査によるチームアプローチ教育の効果と効率的なプログラム開発に関する研究
大町いづみ・講師	文部科学省	分担	大学教育充実のための戦略的・大学連携支援プログラム 在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成のための拠点形成
岡田純也・講師	文部科学省	代表	若手研究 (B) バーチャット病患者の疾病受容過程の促進要因
川崎涼子・助教	文部科学省	代表	若手研究 (B) 在宅ケアにおける訪問看護師の倫理的ジレンマ(継続)
黒田裕美・助教	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 慢性心不全患者の身体的自己概念に関する研究
佐々木規子・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) 地域に根ざした遺伝カウンセリング体制構築に向けての検討
佐々木規子・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 遺伝医療の質向上を目指した遺伝サポートグループと看護者との協働方略の構築
永江誠治・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) 小児精神看護における母子を対象とした心理教育プログラムとアドヒアランス指標の開発
森藤香奈子・助教	文部科学省	代表	若手研究 (B) 染色体障害児のきょうだいケア体制の構築に関する研究
山口智美・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) MITORI(看取り) Nursing Culture : 離島地域文化的コンテキストにおける介護者のQOL
山口智美・助教	平成22年度琉球大学後援財団「宮城一郎奨学金」	代表	終末期患者のQOLに関する研究
山口智美・助教	平成22年度長崎看護学同総会看護研究奨励賞	代表	臨床看護倫理国際比較調査票Version IIによる比較文化的看護倫理研究
山本直子・助教	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 2-4か月児を有する母親の精神的健康度とその要因
横尾誠一・助教	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 看護師を対象とした在宅看取りケアに関する効果的・効率的な教育プログラムの開発

○理学療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
沖田 実・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 関節周囲組織の網羅解析から拘縮の発生メカニズムとリハビリテーションの効果を探る
沖田 実・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 変形性膝関節症に対する運動療法の生物学的効果とバイオマーカーの開発に関する研究
沖田 実・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 関節拘縮による関節軟骨変性メカニズムの解明およびリハビリテーションの効果
沖田 実・教授	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 不活動が原因で発生する慢性痛の病態解明に関する調査・実験的研究
折口智樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 関節拘縮による関節軟骨変性メカニズムの解明およびリハビリテーションの効果
折口智樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 関節周囲組織の網羅解析から拘縮の発生メカニズムとリハビリテーションの効果を探る
加藤克知・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B)海外学術 古代アンデス社会におけるヒトの移動と文化変容の関係の解明
千住秀明・教授	独立行政法人 環境再生保全機構	代表	COPD患者と公害認定患者に対する重症度別、簡便呼吸リハビリテーションプログラムの多施設間無作為比較試験に関する調査研究
千住秀明・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 地域リハビリテーションによるCOPD地域連携モデルの構築
松坂誠應・教授	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 在宅高齢者に対する介護予防関連事業の効果的・効率的プログラムの開発と事業を通じた高齢者QOL向上及び地域づくりに関する研究
松坂誠應・教授	長崎県	代表	長崎県における地域リハビリテーション支援活動に関する研究
坂本淳哉・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 関節不動による関節軟骨の耐候性変化と「運動療法」の効果に関する実験的アプローチ
中野治郎・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 研究課題：関節周囲組織の網羅解析から拘縮の発生メカニズムとリハビリテーションの効果
中野治郎・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 抗コリンエステラーゼ剤の重症筋無力症治療の妥当性と運動終板構成蛋白
平瀬達哉・助教	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 在宅虚弱高齢者に対する固有感覚の促通を加味したバランス強化運動の有効性について

○作業療法学専攻

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
吉村俊朗・教授	厚生労働省	分担	厚生労働研究費補助金 食品の安全確保推進研究事業 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究 (カネミ油症検診者の血清CKおよびアルドラーゼ値の経年変化と内科合併症について)
吉村俊朗・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 抗コリンエステラーゼ剤の重症筋無力症治療の妥当性と運動終板構成蛋白
東嶋美佐子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 非侵襲性の摂食リスク見守り装置の開発に向けたデータベースの構築に関する研究
中根秀之・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) プライマリ・ケア領域における精神医学的諸問題とグローバル・バーデンに関する研究
中根秀之・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 こころの健康科学研究事業 障害者対策総合・精神障害分野：国内外の精神科医療における疾病分類に関する研究
中根秀之・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 障害保健福祉総合研究事業 障害者対策総合・身体・知的等障害分野：精神障害者への対応への国際比較に関する研究
中根秀之・教授	厚生労働省	分担	障害保健福祉総合研究事業 精神病初回発症例の疫学研究および早期支援・早期治療法の開発と効果確認に関する臨床試験
中根秀之・教授	厚生労働省	分担	障害保健福祉総合研究事業 HIV・HCV重複感染血友病患者の長期療養に関する患者参加型研究
田中悟郎・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 統合失調症を有する人と家族のセルフステイグマの関連性の分析
田中悟郎・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 統合失調症患者の家族の認知行動様式に関する日韓比較共同研究
菊池泰樹・准教授	厚生労働省	分担	筋ジストロフィーの臨床試験実施体制構築に関する研究
岩永竜一郎・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 広汎性発達障害児の聴覚過敏に対するノイズキャンセリングヘッドフォンの効果
村田 潤・准教授	文部科学省	代表	若手研究(B) 手指感覚識別に伴う自律神経性手指循環制御の加齢性変化；客観的感覚機能評価への応用
村田 潤・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 在宅高齢者における転倒予防プログラム介入のランダム化比較試験
村田 潤・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 広汎性発達障害児の聴覚過敏に対するノイズキャンセリングヘッドフォンの効果

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田平隆行・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) 脳血管障害片麻痺者に対するミラーボックスを用いた神経リハビリテーションの効果研究
十枝はるか・助教	長崎大学	代表	医学部保健学科特別研究支援経費 育士や教師が「気になる」という気づきと同時に子どもを支援できる体制づくりに関する研究